

# ガッコ親父の

今日も村の動物たちが集まって相撲を取っていた。用具が要らない相撲は誰にでもできる運動なので、得意技を持ち寄っては楽しく競い合っていた。ダッシュを仕掛けて「ワンチャンス」を生かすのが得意な犬。立ち合いの瞬間、相手の目の前で手を叩いて攪乱する「猫だまし」を本能的に繰り出す猫。相手を威圧するために組み前に大きく体を膨らますなど「化けること」が得意なタヌキなど、面白い連中ばかりだった。

いつものようにみんなで相撲を取っていると、そこにあまり見かけない体の大きなクマがやってきた。「お前たちのじゃれあい相撲じゃ、本当の面白さはわからんばい。俺が教えてやろう、本当の相撲というものを」と、高飛車な態度でみんなを見渡した。短気な犬はムツとした。不利は承知の上でクマに向かって「じゃあ、俺の挑戦を受けろ」とまなじりを決めて吠えた。「まあ、お前

がどうしてもというなら挑戦を受けてやっても良かばってん、ただ、命の保証まではできんばい」と、博多弁のクマは面倒くさそうに土俵に上がった。(本当はみんなをいじめたくてウズウズしていた)

犬はいきなり突進してクマに体当たりを試みたが、その前にクマの太い腕で張り倒されてしまった。犬はそのワンチャンスを生かせることなく敗れ去った。「やっぱりあなたさまには絶対『かなワン』ですと言わんかい」とクマは倒れている犬を見てニヤリと笑った。それを見ていた猫は得意の猫だましくらいではクマに對抗できないことを悟った。村でクマの大きさに對抗できるのは牛か虎しかいなかったが、残念ながら不在だった。

猫の願いもあり、大きな相撲取りに化けたタヌキだったが、所詮張子の虎。呆気なく投げ飛ばされてしまった。クマは全く息を乱すことなく、「また来週もお前たちのために相撲を教えに来るけんな。わざわざ来るのやから、うまか飯でも用意しとけ!」

『しまっちゅ伝蔵』とかいう人気の焼酎もな」と図々しく言った。その時「ちょっと待ってください!」男の子の声がした。みんなが振り向くと、足柄山に住む猟師松次郎の息子である「金太郎」がキリッとした佇まいでクマを睨んでいた。子供相撲競技会で優勝したこともある男の子だった。

「ふん、子供のクセに俺様にたてつくとはもつての外」と、クマは金太郎を弾き飛ばそうとしたが、なんと金太郎から出足を組み止められて、逆に投げ飛ばされてしまった。それを見ていた動物たちは、やんややんやと大喝采。猫はこの時ばかりと、『しまっちゅ伝蔵』は乱暴者に差し出すような酒じゃないぞ。松次郎さんのように毎日、頑張ってる人が飲む酒だニヤ」と語気を強めて言った。犬も「どうしても飲みたかったら、金太郎さんのお父さんのところに行け。まあ、お父さんが猟師だつて知っていたら、行けるわけないだろうけど」と痛めた脚をさすりながら言った。

東京では世界動物運動会が開かれていたが、村でもクマに対する金太郎の技で大いに盛り上がりつつあった。誰も知らないだろうけど、ふふっ。



しまっちゅ  
伝蔵  
でん  
ぞう

常圧蒸留

昔ながらの手造り  
こだわり焼酎  
喜界島の豊かな大地の恵と豊かな自然の中で、永年の伝統に受け継がれた製法でじっくりと醸しあげた「しまっちゅ伝蔵」黒糖焼酎の味を全面に出し昔ながらのkokのある味と香りです。



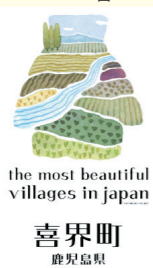
900ml (25度) 1800ml (25度) 1800ml (25度)

喜界島酒造株式会社  
鹿児島県大島郡喜界町赤連2966番地12  
TEL 0997(65)0251



25度  
好評発売中

2009年10月喜界島は「日本で最も美しい村」連合に選ばれ、加盟しました。喜界島酒造は、この活動を応援しています。



喜界町  
鹿児島県

# 「金太郎」に乾杯!!

<http://www.kurochu.jp> お酒は20歳になってから。お酒は楽しく適量を。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒はお控えください。